

アリゾナ州

Arizona

進出基礎情報

2019年3月

ジェトロ・ロサンゼルス事務所

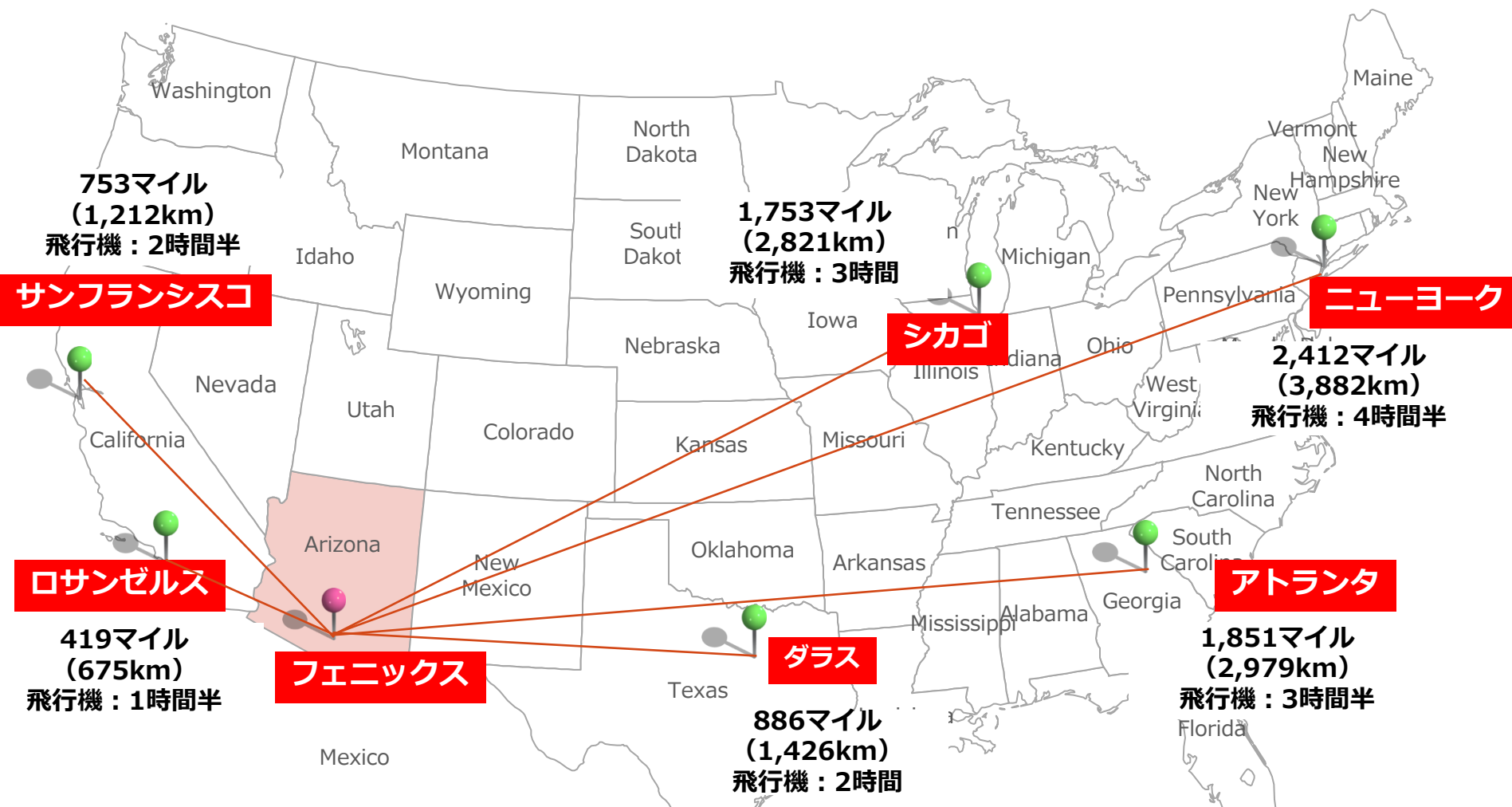
免責事項

1. 本調査報告書は、企業等の今後の事業展開に資する内部資料として活用いただくことを目的として提供いたします。本サービスで得た情報を無断で第三者に提供する行為は固くお断りします。転載・翻訳される場合は、必ずジェトロの許諾を得たうえで改変を一切行わず、調査資料等の名称・出所を明示してください。また、引用される場合は、改変を一切行わず当該情報の出所を明示して下さい。万が一、お客様が本規則を遵守せず、紛議が生じたとしても、ジェトロは一切責任を負わず、お客様に損害を賠償していただきます。
2. ジェトロは、できる限り情報の正確を期するよう努めますが、最終的な情報利用の採否はお客様の責任と判断によります。
3. ジェトロが提供した情報により直接、間接に関わらず生じた結果について、万が一、お客様が不利益を被る事態が生じた場合、ジェトロは一切責任を負いかねます。

目次

・ マップ	4
・ 政治・経済プロフィール	7
・ 産業構成の現状と今後の注力分野	9
・ 事業コスト	10
・ 人材	12
・ 企業進出例	13
・ 州レベルの取組み	14
・ ビジネス支援団体	15
・ 各種インセンティブ	18
・ 会社設立手続き	19

1. マップ(1): 米国における位置



日本から：
 直行便なし。ロサンゼルス、シアトル、サンフランシスコ、ダラス経由などで
 13時間以上のフライト。

© FreePowerPointMaps.com

1. マップ(2) : 米国西部地域における位置



© FreePowerPointMaps.com

1. マップ(3): アリゾナ州



アリゾナ州の地理	
土地面積	29万4,207km2 (全米6位)
高度	最高: 3,851メートル 最低: 21メートル
地形	南部: 平地、高原 北部: 高原、台地
気候	砂漠・ステップ気候
おもな見どころ	グランドキャニオン国立公園 アンテロープキャニオン モニュメントバレー サグアロ国立公園 セドナなど
おもな展示会	MRS Spring Meeting & Exhibit (4月、フェニックス) 素材研究関連 https://www.mrs.org/ Creativation (1月、フェニックス) 画材・デジタルレイメーjingなど http://www.creativationshow.org/

フェニックス (Phoenix) 市の地理	
土地面積	1,338 km2 (全米10位)
中心地高度	332メートル
気候	砂漠気候 (平均年間降雨日数36日)
気温	最高平均摂氏41.1度 (7月) 最低平均摂氏7.2度 (12月)
交通	インターステート10 (東西) と17 (南北) が交差。その他US60号線など。
空港	フェニックス・スカイ・ハーバー・国際空港
おもな見どころ	サウスマウンテンパーク キャメルバックマウンテン 砂漠植物園など

〔出所〕米商務省国勢調査、U.S. Climate Dataなどにに基づき作成。



〔出所〕米商務省国勢調査、JETRO世界の見本市・展示会情報 (J-messe) などに基づき作成。

© FreePowerPointMaps.com

(写真: Pixabay)

2. 政治・経済プロフィール(1): 州

- ✓ 経済規模や世帯所得水準は全米で中位だが、近年は比較的高い経済成長と人口増加を記録。中心部マリコパ郡は人口約430万人で、全米約3,200の郡の中で第4位。近年最も人口増加が著しい郡の一つ。
- ✓ 2018年に再選した共和党ダグ・デュシー知事は元実業家。自動車の自動運転やフィンテック実証実験の導入などハイテク技術導入の取り組みにも積極的。

主な経済指標

項目		全米ランク
人口 (18年7月1日)	717万1,646人	14位
名目GDP (18年2Q)	3,446億3,600万ドル	20位
実質GDP成長率 (18年2Q)	4.2%	14位
輸出 (2017年)	輸出額	209億1,700万ドル 22位
	主要製品	航空機・部分品、銅、プロセッサ・コントローラーなど
	主要輸出先国	メキシコ、カナダ、中国 日本は6位
輸入 (2017年)	輸入額	205億4,700万ドル 24位
	主要製品	航空機、トマト、半導体デバイス 用機器など
	主要輸入先国	メキシコ、中国、カナダ 日本は4位
世帯所得中央値 (17年)	61,125ドル	24位
民間雇用数 (18年12月時点)	328万1,000人	
失業率 (18年12月時点)	4.8%	

〔出所〕米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどにに基づき作成。

(参考) ビジネス短信「アリゾナ州への人口流入が続く」(2018年4月27日)

州知事プロフィール

州知事	ダグ・デュシー (Doug Ducey)
年齢	54歳
政党	共和党
任期	2015年1月～2023年1月 (2期目)
政策	<ul style="list-style-type: none"> ・「小さな州政府」の実現 ・雇用創出、オバマケアの廃止、国境の壁建設および警備強化、不法移民取り締まり強化など保守的な政策。 ・経済政策では投資誘致、減税、税制の簡素化や規制緩和。インフラ整備にも尽力。 ・自動車の自動運転試験や全米初のフィンテック実証実験を可能とする州法を成立させるなどハイテクの導入に積極的。

(出所) 州知事ウェブサイト、各種報道に基づき作成。

(参考) ビジネス短信「共和党知事再選のアリゾナ州、ハイテク企業誘致に期待」(2018年11月13日)

2. 政治・経済プロフィール(2): 主要都市

- ✓ アリゾナ州の人口・経済・政治の中心はフェニックス都市圏。金融、不動産などサービス業や航空宇宙、電気電子など製造業が集積。全米都市圏平均よりも高い成長率を誇る。

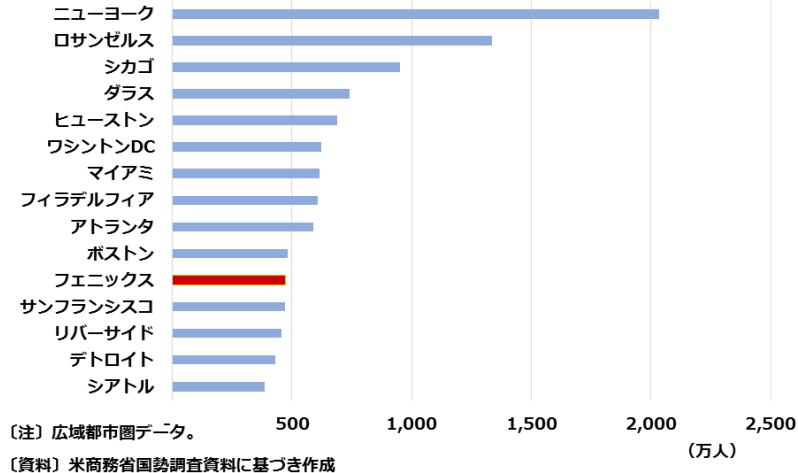
主な経済指標

項目	フェニックス	ツーソン
人口 (17年7月1日時点)	473万7,270人 (全米11位)	102万2,769人 (全米53位)
名目GDP (17年)	2,430億5,100万ドル (全米16位)	390億3,400万ドル (全米74位)
実質GDP成長率 (17年)	3.4% (全米55位)	2.9% (全米77位)
輸出額 (17年)	132億2,306万ドル (全米21位)	26億8,392万ドル (全米80位)
世帯所得中央値 (17年)	5万2,080ドル	3万9,617ドル
民間雇用数 (18年10月時点)	241万1,800人	48万9,500人
失業率 (18年10月時点)	3.9% (全米3.5%)	4.1% (全米3.5%)
人種構成 (17年)	白人 71.9% ヒスパニック 42.5% アジア 3.6% 黒人 6.9%	白人 73.1% ヒスパニック 42.9% アジア 3.1% 黒人 5.0%

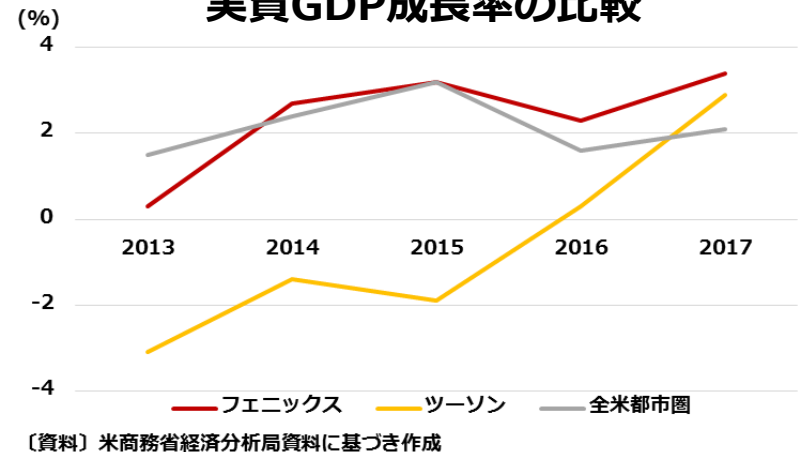
〔注〕 広域都市圏・都市圏データ。

〔出所〕 米商務省国勢調査、米商務省経済分析局データ、米労働省労働統計局データなどに基づき作成。

上位都市圏人口



実質GDP成長率の比較



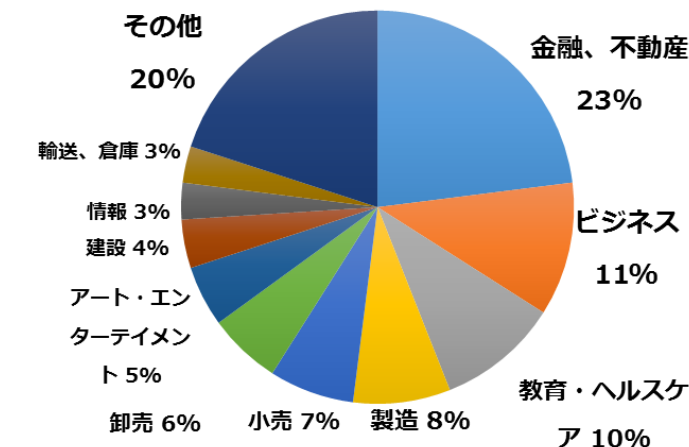
3. 産業構成の現状と今後の注力分野

アリゾナ州に本社を置く大手企業

ランキング	企業名	産業	連結販売額 (17年会計年度)	雇用者数
128	Avnet	卸売	228億7,210万ドル	1万5,700名
176	Freeport-McMoRan	エネルギー	164億1,600万ドル	2万5,200名
296	Republic Service	廃棄処理	100億4,150万ドル	3万5,000名
417	Insight Enterprises	ITサービス	67億360万ドル	6,697名
475	Magellan Health	ヘルスケア	58億3,860万ドル	1万700名
492	ON Semiconductor	半導体・電子部品	55億4,310万ドル	3万4,000名
550	Sprouts Farmers Market	小売	46億6,460万ドル	2万7,000名
587	Amkor Technology	半導体・電子部品	41億8,650万ドル	2万9,300名
595	Carlisle	建築資材	40億8,990万ドル	1万4,800名
616	Taylor Morrison Home	住宅建設	38億8,530万ドル	1,800名
654	Pinnacle West Capital	ユーティリティ	35億6,530万ドル	6,292名
675	Microchip Technology	半導体・電子部品	34億2,610万ドル	1万2,656名
706	Meritage Homes	住宅建設	32億4,100万ドル	1,605名
740	First Solar	エネルギー	29億4,130万ドル	4,100名
835	Benchmark Electronics	半導体・電子部品	24億6,680万ドル	1万0,600名
849	Knight-Swift Transportation	運輸	24億2,550万ドル	2万5,300名
898	GoDaddy	ITサービス	22億3,190万ドル	5,990名

〔出所〕 Fortune500に基づき作成。

産業別GDP内訳（17年）



〔資料〕 米商務省経済分析局資料に基づき作成。

今後の注力分野

産業	航空宇宙・防衛	バイオサイエンス・ヘルスケア	高度ビジネスサービス
特徴・企業	ボーイング、ロッキードマーティン、ハニーウェルなど大手を含む563社以上が集積。税控除や補助金等のインセンティブあり。	アストラゼネカ、メドトロニック、サノフィ・アドベンティスなど1万4,261社以上が集積。R&D向け税制インセンティブあり。	サイラスワン、デジタルリアリティ、ベイバルなど大手50社以上のデータセンターが集積。税制インセンティブあり。
その他、	高度製造業、テクノロジー・イノベーション、映画・デジタルメディアの呼びみにも注力。		
〔出所〕	Arizona Commerce Authority資料に基づき作成。		

4. 事業コスト(1):賃金

- ✓ フェニックス、ツーソン共に一般工員の賃金水準は他の主要都市圏に比べて若干高いが、製造業・非製造業共に管理職の給与水準はかなり低い。

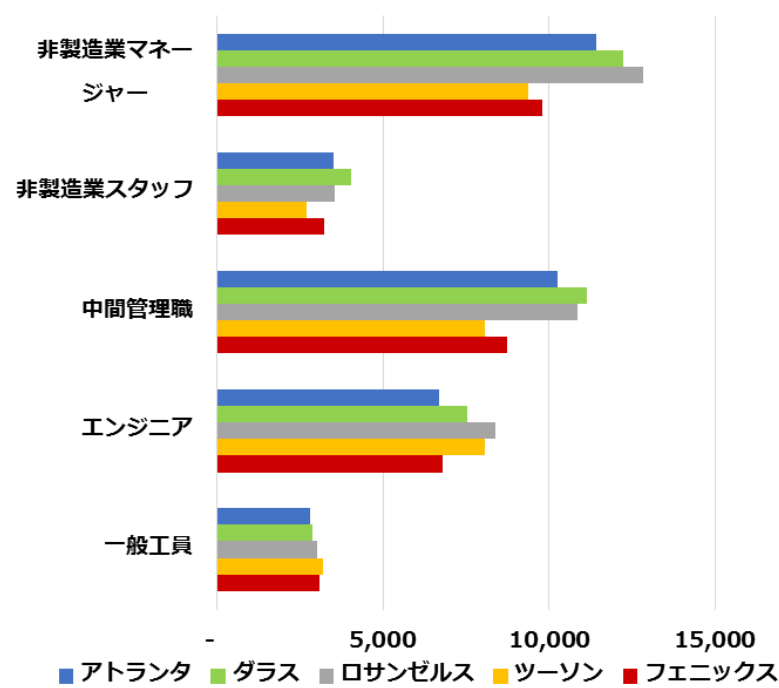
職業別月額賃金（17年、ドル）

	フェニックス		ツーソン		ロサンゼルス	
	月額	上昇率	月額	上昇率	月額	上昇率
一般工員	3,073ドル	1.3%	3,177ドル	1.4%	3,023ドル	3.8%
エンジニア	6,783ドル	0.4%	8,075ドル	4.2%	8,392ドル	3.3%
中間管理職	8,723ドル	-0.7%	8,075ドル	6.9%	1万850ドル	2.2%
非製造業 スタッフ	3,231ドル	3.7%	2,705ドル	2.3%	3,542ドル	0.9%
非製造業 マネージャー	9,811ドル	-0.5%	9,389ドル	-0.7%	1万2,820ドル	2.2%
店舗スタッフ (アパレル)	2,188ドル	2.7%	2,096ドル	4.2%	2,497ドル	0.6%
店舗スタッフ (飲食)	2,174ドル	16.4%	2,298ドル	10.0%	2,463ドル	2.8%
法定最低 賃金	2019年1月～ 11ドル/時間 2020年1月～ 12ドル/時間				LA市（社員26名以上） 2018年7月～13.25ドル/時間 2019年7月～14.25ドル/時間	

〔注〕 広域都市圏・都市圏データ。

〔出所〕 労働省統計局資料などに基づき作成。

主要都市圏との比較（17年、月額、ドル）



〔注〕 広域都市圏・都市圏データ。

〔資料〕 米労働省統計局資料に基づき作成。

(ドル)

4. 事業コスト(2): 賃料・公共料金

両都市の賃料・公共料金

項目	都市	料金	備考
工業団地賃料 (平方メートルあたり、月額)	フェニックス	6.13ドル	18年第4四半期 スコッツデール: 11.09ドル 卸売や倉庫が多い南西地域: 4.20ドル
	ツーソン	5.38ドル	18年第4四半期 鉱山、防衛、ロジスティクス企業などが工業地帯の新規建築を支えている。
事務所賃料 (平方メートルあたり、月額)	フェニックス	23.17ドル	18年第4四半期 前年比2.8%増
	ツーソン	17.18ドル	18年第4四半期 前年比3.2%増
店舗スペース賃料 (平方メートル、月額)	フェニックス	13.47ドル	18年第4四半期 前年比3.6%増
	ツーソン	13.11ドル	18年第4四半期 前年比2.7%増
電気 (キロワット時あたり)	フェニックス	0.128ドル	19年1月
ガス (サムあたり)	フェニックス	1.694ドル	19年1月
水道 (1m ³ あたり)	フェニックス	2.05~2.08ドル	19年1月(メーター5/8"-3/4"サイズ)

〔資料〕 Cushman&Wakefield (各種賃料)、米労働省統計局資料 (電気・ガス料金) フェニックス市、各都市水道局 (水道料金) に基づき作成。

※他の主要都市の投資コストについては
JETRO「投資コスト比較」を参照。

<https://www.jetro.go.jp/world/search/cost.html>

主要州との所得税・売上税の比較

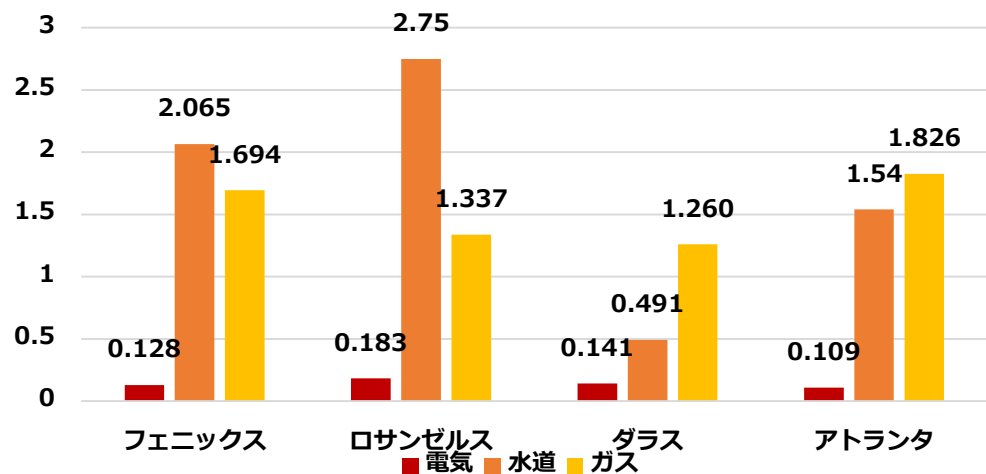
		アリゾナ州	カリフォルニア州	テキサス州	ジョージア州
法人所得税 (表面税率)	連邦		21%		
	州	4.9%	1.5~10.84%	0.375~0.75%	6.0%
個人所得税 (表面税率)	連邦		37.00%		
	州	2.59%~4.54%	1.0%~12.3%	0%	1.0%~6.0%
売上税	州	8.38%	8.55%	8.19%	7.23%

〔注〕 売上税は州税に郡・市税の平均値を加えたもの。

〔出所〕 米内国歳入庁、Tax Foundation、各州政府機関資料などに基づき作成。

主要都市との公共料金の比較

(ドル/kWh、Therm)



〔注〕 水道料金は各使用量に基づく水道料金の平均値。

〔出所〕 米労働省統計局資料、各都市水道料金データに基づき作成。

5. 人材

- ✓ 人材育成のための州政府の補助金、民間団体・企業との提携を通じた従業員の育成サポート及び人材獲得のための政府の求人情報サイトなどがある。
- ✓ アリゾナ商業公社（Arizona Commerce Authority）が中心となり多様な人材確保・育成支援を提供。
- ✓ 代表的な高等教育機関はアリゾナ州立大学とアリゾナ大学。米国大学ランキング（U.S. News2019年）では、両大学の工学部はそれぞれ全米38位、55位と上位にランク。

プログラム名	概要
アリゾナ職業訓練プログラム Arizona Job Training Program	州政府の職業訓練向け補助金。州内での新たな雇用の創出を目的とする。従業員の職業訓練にかかる費用の75%までを補助。 https://www.azcommerce.com/incentives/job-training
登録見習いプログラム Registered Apprenticeship	州政府と民間団体・企業の協力を通じ、社員がフルタイムで働きながら現場実施訓練や技術学校での教育を受けることを可能とするプログラム。人材需要の高い分野に焦点を当ててロイヤリティの高い従業員を企業へ送っている。 IT、サイバーセキュリティ、建設、高度製造、ヘルスケア、メンテナンス、公益事業など幅広い分野の職業で利用可能。 https://www.azcommerce.com/incentives/job-training
アリゾナ商業公社による人材紹介サービス	州政府のアリゾナ商業公社が同州に進出あるいは拡大する企業に対して無料で提供している人材獲得支援サービス。同局のウェブ上に人材募集要項の掲載、人材紹介からスクリーニング、スキル評価なども実施している。同州の15の各郡に一カ所以上のワンストップサービス事務所を設置している。各事務所では人材の確保、新しいあるいは既存の従業員向けの研修、一時的なオフィススペースの貸与など各種サービスがある。 https://www.azcommerce.com/business-first/top-talent/navigator-program/
Arizona @ Work	州政府と民間企業の協力により運営されるアリゾナ州の人材開発ネットワーク。求人掲載から人材市場の近況まで多くのサービスを無料で提供している。 http://www.arizonaatwork.com/employers-overview

〔出所〕アリゾナ商業公社、アリゾナ州経済安全局、Arizona@Work資料に基づき作成。

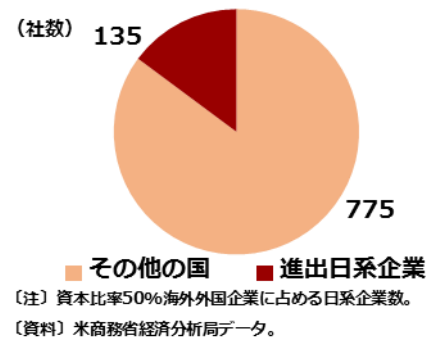
6. 企業進出例

- ✓ 防衛産業と関係性の強い電機・電子産業の素地があり、航空産業、自動車、ITなど多くの世界的企業が拠点を設立。

企業名	製品・サービス	概要
インテル Intel	マイクロプロセッサ	1979年にフェニックス郊外のチャンドラーに巨大なマイクロプロセッサ製造拠点を設置、1万人強を雇用している。2013年時点でインテルのアリゾナ州への経済効果は約53億ドルとも言われている。
マイクロチップ Microchip	マイクロプロセッサ	家庭内リモコンから防衛関連機器に使用されるものまで様々な製品に使用されるマイクロプロセッサを製造。チャンドラーに製造拠点。アリゾナ州では1,881人を雇用。
エヌエックスピー NXP	半導体	オランダ資本の半導体大手。米国の製造拠点はテキサス州オースティンとアリゾナ州のチャンドラーにある。米国の工場ではマイクロコントローラー、マイクロプロセッサなど。
ハニーウェル Honeywell	防衛機器	アリゾナ州内に5拠点を有する。フェニックス、ツーソン近郊で計約6,500人を雇用して防衛機器関連の製造を行う。
レイセオン Raytheon	ミサイルシステム	アリゾナ州ではミサイルシステムの開発製造を行う。2016年にはツーソンの製造工場の拡張工事を開始。2020年に完成するこの工場では新たに2,000人の雇用を生む見通し。レイセオンはアリゾナ州に年間約50億ドルの経済効果をもたらしているといわれている。
マイクロソフト Microsoft	ソフトウェア	2018年にフェニックス近郊に4,800万ドルを投じて259エーカーの土地を購入。テクノロジーセンターの建設や、創業者のビル・ゲイツ氏によるスマートシティの建設が報じられている。
ウェイモ Waymo	自動運転	グーグルの自動運転開発プロジェクトWaymoは、フェニックス郊外チャンドラーを中心にテスト運転を開始。2018年12月にはUber、Lyftと連携した自動運転タクシーサービスを開始。
サントリー Suntory	飲料	2017年、サントリー食品インターナショナルが、サボテン飲料を手掛ける米国会社と共に合併会社の「トゥルーノーパル・ベンチャーズ」を設立。欧米の健康志向の消費者向けに販売拡大を狙う。
アイリスオーヤマ Iris USA	生活用品	2016年、フェニックス近郊のサブライズに、米国で3拠点目となる製造拠点を設立。米国本社機能も置く。

〔出所〕各社ウェブサイト及び各種報道に基づき作成。

進出外国企業数（16年時点）



進出日系企業例

企業名	業種	場所
ブリヂストン	タイヤ	フェニックス郊外
コマツ	重機レンタル・販売	ツーソン郊外
アイリスオーヤマ	生活用品	フェニックス郊外
新光電気工業	半導体・電子部品	フェニックス郊外
J X 金属	電子	フェニックス郊外
三菱ガス化学	化学品	フェニックス郊外
イビデン	電子	フェニックス郊外
SUMCO	半導体部品・原料	フェニックス
ダイセル	化学品	フェニックス郊外

〔出所〕各種報道及び各社ウェブサイトなどに基づき作成。

(参考) 地域・分析レポート「次世代自動車産業を引き付けるアリゾナ州南部」(2018年5月29日) (参考) ビジネス短信「アイリスUSA、eコマースの波に乗って事業拡大」(2017年07月20日)

7. 州レベルの取組み

- ✓ 元起業家のダグ・デュシー州知事は全米に先駆けて自動運転やフィンテック実証実験など次世代イノベーションにつながる規制緩和やサポートプログラムを積極的に導入。

分野	名称	概要
環境	再生可能エネルギースタンダード・料金 Renewable Energy Standard and Tariff	2025年までに再生可能資源からのエネルギーを15%にすることを目標としている。管轄は州政府のアリゾナ企業委員会。毎年、電力会社はこのルールへの遵守方法を含めた年間実施計画を提出することが義務付けられている。同委員会は太陽光パネル、風力、バイオマス、バイオガス、地熱、その他類似した技術の使用を推奨している。 URL: https://www.azcc.gov/divisions/utilities/electric/environmental.asp
テクノロジー	自動運転研究所の設立 Establishment of the Institute of Automated Mobility	アリゾナ州知事は、2015年の早い段階から全米で初めて自動運転実証実験を導入。2018年、自動運転技術開発のための研究所を設立。Google傘下のWaymoが参入。 URL: https://azgovernor.gov/executive-orders
金融	フィンテック実証実験 Regulatory Sandbox	2018年3月、州内の事業免許を持たないフィンテック事業者に実証実験を許可する「サンドボックス」と呼ばれる制度を施行。英国やシンガポールでは導入されているが米国では初の試みとなった。実証実験を希望する企業は州司法長官室のウェブサイトに基づき申請する。を認定する予定。今後も新しいアイデアを持つ事業者を歓迎する」と話した。 URL: https://www.azag.gov/fintech
物流	「スカイブリッジアリゾナ」プロジェクト SkyBridge Arizona	2018年1月、全米初めて米国とメキシコ両国の税関を収容する国際航空貨物ハブをフェニックス・メサゲートウェイ空港に設置。同空港内では、両国税関による合同貨物検査（United Cargo Processing）が行われており、メキシコ及び中南米地域とビジネスを行う越境EC事業や製造業等のための効率的な輸送の実現が期待される。 URL: https://azgovernor.gov/governor/news/2018/01/skybridge-arizona-marks-new-era-cross-border-commerce

〔出所〕 各種報道に基づきジェトロ作成。

（参考） [ビジネス短信「アリゾナ州、全米初のフィンテック実証実験をアピール」（2018年10月30日）](#)

8. ビジネス支援団体(1): 公的機関

- ✓ 州政府関連の経済開発当局であるArizona Commerce Authorityが外国企業の進出支援も担当。製造業やサービス業向けに幅広く各種サポートプログラムを実施している。

機関名	概要	コンタクト
アリゾナ商業公社 Arizona Commerce Authority	州全体の経済開発の主体となる州政府機関。企業とのパートナーシップ、各種支援、同州への企業誘致も担当している。 製造業に特化した支援プログラムには製造業エクステンションプログラムがある。	Address: 118 North 7th Avenue, Suite 400, Phoenix, AZ 85007 Tel: +1-602-845-1200 https://www.azcommerce.com/ 製造業エクステンションプログラム https://www.azcommerce.com/programs/arizona-mep/
フェニックス都市圏経済協議会 Greater Phoenix Economic Council (GPEC)	フェニックス都市圏の経済開発のための官民連携団体。マリコパ郡などの地域コミュニティと地元企業や投資家などが協議会主要メンバーとなり、ビジネスの立ち上げや拡大を目指す企業向けの各種支援サービスを提供。	Address: 2 N Central Ave Suite 2500, Phoenix, AZ 85004 Tel: +1 - 602-256-7700 https://www.gpec.org/
マリコパ郡経済開発 Maricopa Country Economic Development	フェニックス市が属する郡。郡内の民間団体とパートナーシップをとりながら各種経済開発に取り組んでいる。企業への支援プログラムなどは提供していないが、郡でのオペレーションに必要なライセンスの申請などを受け付けている。	Address: 301 W. Jefferson, Phoenix, AZ 85003 Tel: +1-602-506-3545 Fax: +1-602-506-3439 https://www.maricopa.gov/1618/Economic-Development
ピマ郡ビジネス局 Pima County	ツーソン市が属する郡。企業への環境（グリーン）プログラムの紹介や人材トレーニング、斡旋サービスも行う。	Address: 130 W. Congress, Tucson, AZ 85701 Tel: +1-520-724-9999 http://webcms.pima.gov/business/
フェニックス市経済開発 Phoenix Economic Development	市レベルでの経済開発、企業誘致、スタートアップ企業支援など各種サービスを提供。	Address: 200 West Washington Street, 20th Floor, Phoenix, AZ 85003 Tel: +1-602-262-5040 https://www.phoenix.gov/econdev
ツーソン市経済イニシアチブオフィス Tucson Office of Economic Initiatives	ツーソン市が直接運営するサポートプログラムなどはないが、サポート団体の紹介などを行っている。	Address: 255 W Alameda St, Tucson, AZ 85701 Tel: +1-520-837-4079 URL: https://www.tucsonaz.gov/business
サン・コリドーインク Sun Corridor Inc.	ツーソンを含む州南部における官民連携のNPO団体。経済開発活動やプログラムを取りまとめ、雇用と投資の拡大を促進することを目的とする。企業誘致やビジネスの拡大を検討している企業への各種支援サービスを提供。	Address: 1985 E River Rd Suite 101 Tucson, AZ 85718 Tel: +1-520-243-1900 http://www.suncorridorinc.com/



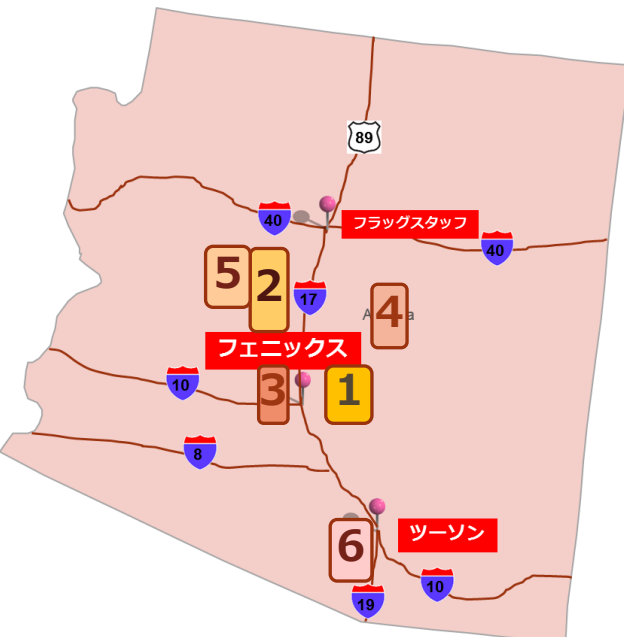
© FreePowerPointMaps.com

8. ビジネス支援団体(2): 商工会議所等

機関名	コンタクト	機関名	コンタクト
アリゾナ商工会議所 Arizona Chamber of Commerce and Industry	Address: 3200 North Central avenue Suite 1125, Phoenix AZ 85012 Tel: 602-248-9172 URL: https://azchamber.com/	チャンドラー商工会議所 Chandler Chamber of Commerce	Address: 25 S Arizona Pl, Suite 201, Chandler, AZ 85225 Tel: +1-480-963-4571 URL: http://www.chandlerchamber.com/
フェニックス広域商工 会議所 Greater Phoenix Chamber	Address: 201 N. Central Ave., Ste.2700 Phoenix, AZ 85004 Tel: +1-602-495-2195 URL: https://phoenixchamber.com/	ツーソンメトロ商工会議 所 Tucson Metro Chamber	Address: 465 W. St. Mary's Rd., Tucson, AZ 85701 Tel: +1-520-792-1212 URL: https://tucsonchamber.org/
フェニックスメトロ商 工会議所 Phoenix Metro Chamber of Commerce	Address: 21155 North 56th St., #3125 Phoenix, AZ 85054 Tel: 480-664-0077 URL: https://www.phoenixmetrochamber.com/	アリゾナ日本企業懇話会 Japan Business Association of Arizona	Address: PMB 230, 10869 North Scottsdale Road, #103 Scottsdale, AZ 85254 Tel: +1-480-998-4724 URL: http://jba-arizona.org/index.html
メサ商工会議所 Mesa Chamber of Commerce	Address: 165 N. Centennial Way, Mesa, AZ 85201 Tel: +1-480-969-1307 URL: http://www.mesachamber.org/	アリゾナ・アジア商工会 議所 Arizona Asian Chamber	Address: 1402 S Central Ave., Bldg. A, Ste. C, Phoenix, AZ 85004 Tel: +1-602-529-8475 URL: https://azasianchamber.com/
スコッツデール地域商 工会議所 Scottsdale Area Chamber of Commerce	Address: 7501 E. McCormick Parkway, Suite 202-N, Scottsdale, AZ 85258 Tel: +1-480-355-2700 URL: http://www.scottsdalechamber.com/	グローバルチャンバー Global Chamber Phoenix	URL: https://www.globalchamber.org/aboutphoenix

〔出所〕各団体のウェブサイトをもとに作成。

8. ビジネス支援団体(3): インキュベータ



© FreePowerPointMaps.com



1. The Center for Entrepreneurial Innovation

バイオ、メディカル、クリーンテクノロジーなどに特化したインキュベータ。
<https://www.ceigateway.com/>

2. AZ TechCelerator

技術・イノベーションのビジネス立ち上げ支援やワーキングスペースを提供。
<https://www.aztechcelerator.com/>

3. Bioaccel

バイオ医療技術に特化。ファンディングやビジネスの専門的助言を提供。
<http://www.bioaccel.org/>

4. CO+HOOTS Foundation

起業家養成のための様々なプログラムあり。
<https://cohootsfdn.org/>

5. Chandler Innovation

チャンドラー市スポンサーのインキュベーション。テクノロジー産業を主に公募。
<https://innovationsincubator.com/>

6. Startup Tucson

ツーソン地域で起業家育成支援のイベント開催や各種プログラムを提供。
<https://startuptucson.org/>

(写真: Pixabay)

9. 各種インセンティブ

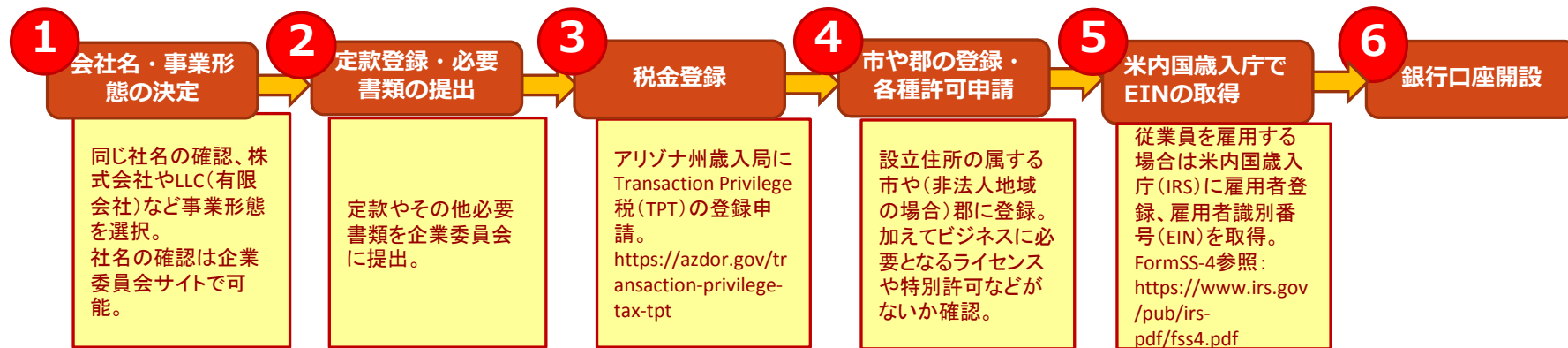
- ✓ 隣りのカリフォルニア州よりも低い水準の法人・個人所得税に加えて、税制インセンティブが豊富。製造業でも多くの分野で売上税が免除に。
- ✓ 高度技術や高度人材を雇用する企業の誘致につながる税制インセンティブが充実。

分野	概要	条件・申請方法
有資格施設税控除 The Qualified Facility tax credit	2012年に州法の制定・実施、2016年に改訂。アリゾナ商業公社は、同州への製造業関連R&Dや本社施設の誘致およびそれに伴う高度人材の雇用増加を目的として、一定の資格を満たす企業に対して一年間で計7,000万ドル相当の法人税税額控除を承認している。本税額控除の実施期間は2013年1月～2022年12月。承認企業は設備投資の10%あるいはその施設での雇用一件に基づき2万ドル、もしくは納税者あたり3,000万ドル相当あるいはそれ以下の税額控除が認められる。	基本条件： ・所有物および給与の最低80%を指定製造、R&Dあるいは本社機能に充てている「有資格設備」の設立あるいは拡大に25万ドル以上の設備投資。 ・同事業向けに①都市部では州年間生産賃金中間値の125%以上、②地方では同100%以上の水準の給与を少なくとも51%を支払う新規フルタイム雇用。 ・少なくとも新規雇用に対して65%以上の健康保険プレミアムの支払い。 https://www.azcommerce.com/incentives/qualified-facility
製造業を対象とした各種売上税免除 Sales Tax Exemptions for Manufacturing	アリゾナ州法42-5159で売上税免除対象の物品取引を規定。製造業に関しては①製造に直接関係する機械、②電力の生産や送電に直接的に使用される機械、送電線など、③R&Dで使用される機械、④製造や精錬オペレーションを主とするビジネス仕様される電気や天然ガスなどを含む多くがある。	https://www.azleg.gov/viewdocument/?docName=http://www.azleg.gov/ars/42/05159.htm
コンピューター・データセンター（CDC）・プログラム Computer Data Center Program	州内でのデータセンターのオペレーション誘致や拡大が目的。CDC機材の購入にあたり州、郡、ローカルレベルでのトランズアクション・プリヴィレッジ税（TPT）および使用の免税。アリゾナ歳入局の協力によりアリゾナ商業公社が担当。最長10年間（ただしCDCが持続可能再開発計画〈Sustainable Redevelopment Project〉の資格を得た場合には最長20年間）	https://www.azcommerce.com/incentives/computer-data-center-program/
クオリティ雇用税控除 The Quality Jobs tax credit	アリゾナ州に一定の設備投資を行っており、一定数雇用を行う企業に対して年間3,000ドル、三年間の税控除が受けられる制度。年間計1万人が上限。	頻繁に条件が変更され、かつ雇用場所が都市部、都市部以外かによっても条件が異なる。最新の情報は以下URL参照： https://d35uq38u77mscr.cloudfront.net/media/1472977/QJ-Revisions_Final_711.pdf https://www.azcommerce.com/incentives/quality-jobs

〔出所〕各紙、各社ウェブサイトなどに基づき作成。

10. 会社設立手続き

✓ アリゾナ企業委員会 (Arizona Corporation Commission) が管轄。 (<https://ecorp.azcc.gov/>)



留意点

アリゾナ州は進出企業向けに補助金や税制インセンティブを提供しているが、プログラムによっては申請順に審査、承認となるため、早めに準備をして申請することが重要。

州外や海外から会社を設立する場合には企業の組織内容によってはアリゾナ企業委員会または州務長官事務所に「州外企業」としての登録が必要となる可能性があるため、事前に確認が必要。

州、郡、市レベルで取得する必要のある各種ライセンスを確認する。どのライセンスが必要かについてはアリゾナ商業公社のサイトも参考になる。 (<https://www.azcommerce.com/small-business/quick-links/business-licensing/>)